

2020年2月20日  
日本製鉄株式会社  
三和タジマ株式会社  
NST 日本鉄板株式会社

## 建築家隈研吾氏監修の日本初チタン製ルーバー発売

日本製鉄株式会社（以下、日本製鉄）の意匠性チタン **TranTixxii**<sup>®</sup>（トランティクシイ）を使用し、建築家隈研吾氏がデザイン監修、三和タジマ株式会社が製造・販売するデザインルーバー「**Ti CW Fin**（チタン カーテンウォール フィン）」が完成し、2020年4月より販売開始いたします。

今回販売開始するデザインルーバー「**Ti CW Fin**」は、多彩な意匠が表現可能な日本製鉄の意匠性チタン **TranTixxii**<sup>®</sup>の基本意匠に加え、木の質感を表現しています。金属でありながら、柔らかな表現も可能な **TranTixxii**<sup>®</sup>に温かい木質感を融合させた、これまでにない意匠を実現しました。NST 日本鉄板株式会社が調整役となり、スキルが高い加工業者と連携しデザインを具現化しました。

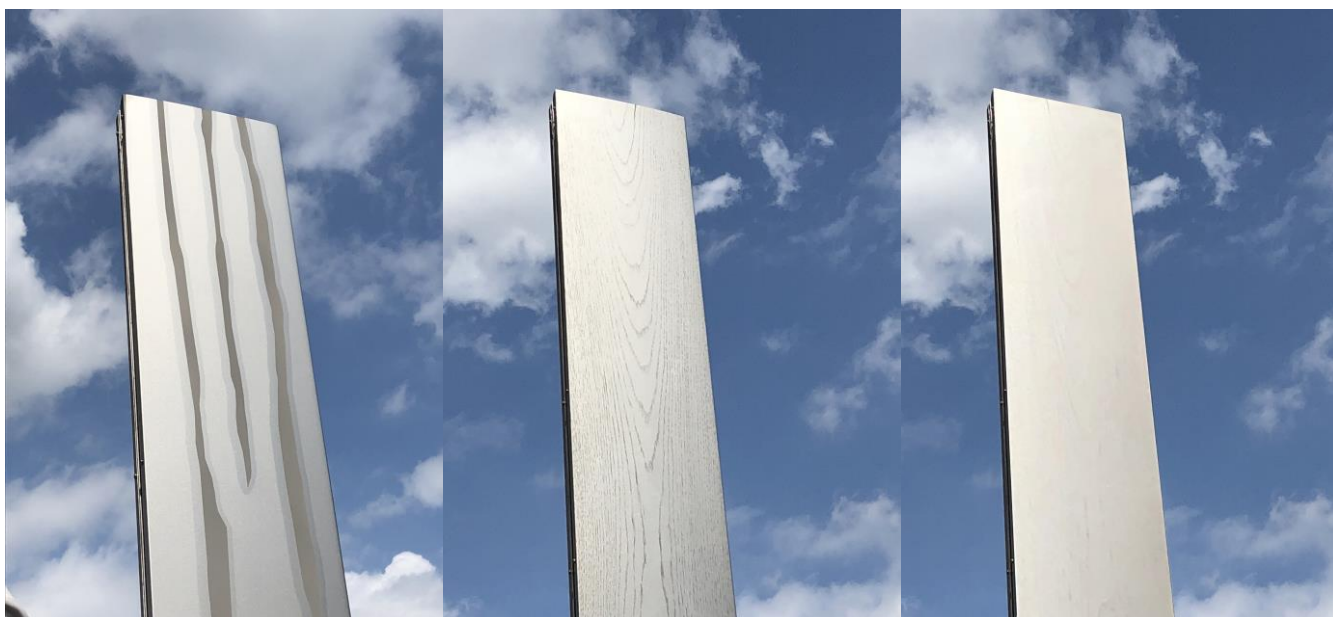
日本製鉄は、**TranTixxii**<sup>®</sup>の新しい需要価値創造に向けて、2015年より建築家隈研吾氏との協業を続けています。今回完成したデザインルーバーは、「金属でありながら生物的で有機的な質感を感じる」という隈研吾氏の視点をアイデアの源泉として、関係者で協議を重ね、製品化しました。光を操るルーバーに **TranTixxii**<sup>®</sup>を採用することで、反射光を和らげ、柔らかい光を室内に取り込むことができる従来とは違ったルーバーを完成させました。

今回販売開始するデザインルーバーは、チタンの表層に存在する極薄い酸化被膜を通過した光の干渉により、微妙なグラデーションが発生する特長を利用しています。自然の風景にある色合いは、もともとグラデーションになっており、**TranTixxii**<sup>®</sup>が自然に調和していると感じるのには、酸化被膜と表面の微細なテクスチャーの効果によるものです。

日本製鉄の意匠性チタン **TranTixxii**<sup>®</sup>は、建材分野において、屋根・壁等への採用拡大をすすめています。今後も新しい発想で挑戦を続け、より広く建築分野へ貢献することを目指し努力してまいります。

【クレジット：Ti CW Fin 開発でコラボレーションした企業等】

意匠監修	隈研吾建築都市設計事務所
TranTixii®製造	日本製鉄株式会社
Ti CW Fin 製造・販売	三和タジマ株式会社
意匠製作協力	NST 日本鉄板株式会社
コーディネーター	中崎隆司（建築ジャーナリスト）



（お問い合わせ先）

日本製鉄株式会社	総務部広報センター	TEL : 03-6867-2977
	チタン営業部建材室	TEL : 03-6867-5635
三和タジマ株式会社	営業推進部	TEL : 03-5954-5881
NST 日本鉄板株式会社	チタン開発営業室	TEL : 03-3272-5133

以 上